

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境業務課
	施策	ごみの減量と再資源化の推進		電話番号	087-834-0389
	基本事業	ごみの減量・リサイクルの推進		事業実施主体	市
	事務事業	小型家電等リサイクル推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	支所・出張所や家電販売店及び「不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦」などのイベントに回収ボックスを設置して、使用済小型家電 2 1 品目を回収する。また、南部・西部クリーンセンターの委託業者の協力を得て、ピックアップ回収を実施する。				
29年度概要	小型家電リサイクル事業の普及・啓発事業のため、チラシの作成及び配布を行う。				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）	


【事業の目的】

対象（何を）	<ul style="list-style-type: none"> <li>不要になった携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機等の使用済小型家電 2 1 品目。</li> <li>家庭から出る破碎ごみから回収された使用済小型家電 2 1 品目。</li> </ul>
意図（どのような状態にしたいか）	使用済小型家電の回収を実施することにより、レアメタルを含む有用な金属のリサイクルを推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
住民説明会等の実施回数	回			14	15	16

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	年間回収量	トン	目標値			6	6	6
			実績値			2.1		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 回収量について、ボックス回収は前年度に比べ3割程度増加したが南部・西部クリーンセンターでのピックアップ回収量が減少したため、平成 2 8 年度の回収量は約 2 . 1 トンとなった。  （目標達成度）							（達成度） 35.0% 12点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,440	1,149	1,361	1,101
（事業費）	[円]	1,702	381	576	316
（職員人件費）	[円]	738	768	785	785

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

市内 2 2 か所に設置した回収ボックス等による回収や、南部クリーンセンター及び西部クリーンセンターで実施したピックアップ回収により、合計 2 , 1 8 8 キログラムの使用済小型家電を回収したことにより、希少金属等の再資源化や埋立ゴミの減量化に着実な効果があった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

東京オリンピック・パラリンピックのメダルに小型家電由来の貴金属を用いる「都府県山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加し、一層の回収量増加に取り組むとともに、回収対象品目の拡大についても検討する。